

ORIGINAL RELEASE:1988

NEW BALANCE PRIDE 800

ニューバランスのファンにはお馴染みのC-CAPを搭載した
海外のファンサイトでベストバッシュと讃えられるプロダクト

ジューズ・ウォーザーが公式戦で着用したバッシュの中で、最も成功したプロダクトが1988年発売のP800だ。ウォーザーがNBAファイナルでMVPを獲得した直後にリリースされた1足で、当時の広告にも“NO WONDER HE WAS MVP OF THE FINALS. LOOK WHAT HE DRIVES IN. (彼のドライブはファイナルでMVPを獲得しても不思議じゃない)”と、プライドに満ちたキャッチコピーが使われている。P740で使用された“WORTHY EXPRESS”のニックネームもニューバランスの登録商標となり、P800に加え普及モデルのP600とローカット仕様のP700がウォーザーのシグネチャーモデルとしてラインナップしていた。そしてP800の中でも突出した人気を誇るのが、ロサンゼルス・レイカーズのチームカラーをサンプリングしたバリエーションである。ここで紹介するのは1988年に発売されたレイカーズカラーに染まるP800のオリジナルで、海外のファンサイトでは今も“ニューバランスのベストバッシュ”と讃えられている。

台湾で生産されたP800のオリジナルは、レトロ感とハイテク感が共存する80年代後期のバッシュらしいディテールが満載だ。10対のアイレットを持つハイカットディテールや長めにデザインされたシュータンは、レトロなバッシュの特徴を示すもの。それに対し複雑な形状のパーツを何層にも重ね、強度とフィッティング性に働きかけたアッパーは、90年代前半のバッシュに近い仕上がりだ。またソールに搭載されるクッションングテクノロジーも、“EVA CORE”からC-CAPをバッシュ用にアップデートを施した“C-CAP CORE”に変更しているのも見逃せない。C-CAPはEVAを圧縮してクッション性と耐久性を向上させた、当時としてはハイエンドモデルに相応しい最新のクッションングテクノロジーだった。高い人気だけでなく、期待に応える高いパフォーマンスが与えられたP800は80年代のニューバランスを代表する1足と評しても過言ではなく、現在までに復刻の機会に恵まれていないのが何となく残念だ。



WORTHY EXPRESS
NEW BALANCE P800
Release year: 1988
ライター:私物



ORIGINAL RELEASE:1989

NEW BALANCE PRIDE 650

ヒールやシュータンに配したロゴでコラボらしさを主張する
ハイカットモデルの復刻バッシュとしては異例のヒット作

Aimé Leon Doreとのコラボレーションモデルとして復刻されたBB650は、1989年発売のパフォーマンスシューズである“PRIDE 650 (P650)”をリデザインしたプロダクト。ローカットのバッシュ人気盛り上がる中、久しぶりのヒット作となったハイカットディテールの復刻バッシュだ。BB550が先に復刻されたため、そのハイカットバージョンのような印象を受けるが、オリジナル当時はP650が主力アイテムで、P550は派生バージョンという扱ひだった。現存するP650の個体数は少なくP650とBB650を並べて検証する機会には恵まれなかったが、発売当時の情報を参考にすると前後の補強パーツや複雑なパターンを刻むソールユニットなど、オリジナルディテールの再現度は決して悪くないように見える。ただ履き口の周囲には明確な違いがあり、ボリューム感のあるクッション材の形状やアイレットの数や素材の一部を変更して、スニーカーとしての使いやすさにアプローチしているのが伺える。

ディテールにオリジナルとの違いがあってもBB650の魅力が色褪せず、ヒット作となった背景には、良くも悪くも1989年にリリースされたP650の印象が薄い事が影響している。ニューバランスの名作と讃えられる“P800”は1988年に発売され、翌1989年でも実質的な看板商品だった。その他にもP700やP600と言った“WORTHY EXPRESS”モデルがラインナップされているマーケットでは、P650が存在感を発揮するのは難しかったに違いない。そうした事情でオリジナルの印象が薄いP650であれば、スニーカーとしての完成度さえ高めれば多少のディテールの違いにネガティブな反応を示すファンは少ないはずだ。これはあくまで筆者個人の見解に過ぎないものの、コラボモデルという点を差し引いてもBB650の評価は上々だ。もしもAimé Leon Doreのディテールを考めるデザイナー・サンデースが、スニーカーヘッズの反応を予想してBB650を新たな復刻モデルのベースにセレクトしたならば脱帽するしかない。



AIMÉ LEON DORE GREEN
NEW BALANCE BB650 RLI
Release year: 2022
資料提供: shu_asaoka

